

# 2年2組 英語科 単元学習指導案

高槻市立五領中学校

授業者：福田 令子

## 1, 単元名

Lesson 4 Enjoy Sushi and Lesson 5 My Dream 自分たちの町を紹介しよう

## 2, 単元の目標

(コミュニケーションへの関心・意欲・態度)

グループのメンバーと協力しながら、自分たちが住んでいる町(学校・地域)についてAETで紹介する文を書き、発表しようとする。

(外国語表現の能力)

There is(are) .... や動名詞、不定詞を使って、自分たちが住んでいる町(学校・地域) についてAETで紹介する文を3～5文書くことができる。

(外国語理解の能力)

AET や友だちの紹介文を聞いて、その地域(学校)に何があって、どのようなことができるのかを理解することができる。

(言語や文化についての知識・理解)

There is(are) .... や動名詞、不定詞に関する知識を身につけている。

## 3, 単元について

Lesson 4 では There is(are)....、動名詞を中心に文法項目を学習する。教科書では、そのあとに Mini-project として、町の名所を紹介することになっているが、不定詞や受動態を使うことで表現をより充実させたい。

一人一人に課題を与えるが、グループで発表する形態をとることで、メンバーと協力しながら、英語が苦手な生徒にも発表をやりとげさせたい。

関連教材として、英語ノート2 Lesson 6 I want to go to Italy. 『行ってみたい国を紹介しよう』で I want to ....の表現を学習している。

## 4, 評価規準

①コミュニケーションへの関心・意欲・態度	②外国語表現の能力	③外国語理解の能力	④言語や文化についての知識・理解
(ア) ペア(グループ)で協力して、帯学習や発表に向けて積極的に取り組んでいる。 (イ) 間違ふことを恐れず積極的に町(学校・地域)の紹介文を書いている。	(ウ) 町(学校・地域)の紹介文を書き、発表することができる。 (エ) インタビューテストで相手の質問に対して十分な情報量を持って答えている。	(オ) 教科書の会話や友だちの発表を聞いて、その内容を聞き取ることができる。 (カ) 教科書のReadを読んで、その内容を読み取ることができる。	There is(are) ....、動名詞、不定詞を用いた文の構造を理解している。

5, 指導（評価）計画

時	学習項目	評価規準		主な学習活動
1	There is ...	・There is (are)～の文を正しく使うことができる。 ・理想の自分の部屋について、There is (are)を使って、書くことができる。(④)	帯 学 習 ① ②	・絵を使って、There is (are)....の文が使えるようにパターン練習をする。 ・理想の自分の部屋について、表現する。
2	Lesson4① (There is ... .)	・内容を理解し、ヒントをもとに暗唱することができる。 (③-オ)		・Lesson4 Get①内容理解・音読 ・暗唱
3	動名詞	・動名詞の文を正しく使うことができる。(④)		・自分がすることが好きなこと、嫌いなことを動名詞を使って、表現する。
4	Lesson4② (動名詞)	・内容を理解し、ヒントをもとに暗唱することができる。 (③-オ)		・Lesson4 Get②内容理解・音読 ・暗唱
5 6	Lesson4 Rea d	・本文の内容がおおまかに理解でき、ワークシートを埋めることができる。(③-カ)		・Lesson4 Read内容理解 ・Lesson4 まとめ
7	インタビュー テスト	・A E Tの質問に2文で正しく答えることができる。 (②-エ)		・A E Tから帯学習で練習してきた質問を3問受け、1分以内に2文で答える。
8	不定詞 (名詞的用法)	・不定詞(名詞的用法)を理解している。(～することが好き) (④)		帯 学 習 ③ ④
9	不定詞 (名詞的用法)	・不定詞(名詞的用法)を理解している。(④) (～したい、～になりたい)	・小さい時になりたかった職業や行きたい国について、表現する。また級友の発表を聞いて、その人を主語にした文章に書き直すことができる。	
10	Lesson5① (不定詞 名詞的用法)	・内容を理解し、ヒントをもとに暗唱することができる。 (③-オ)	・Lesson5 Get①内容理解・音読 ・暗唱	
11	不定詞 (副詞的用法)	・不定詞(副詞的用法)を理解している。(④)	・自分が行きたい国について、なぜ行きたいのかその理由を不定詞を使って、表現する。	

12	不定詞 (形容詞的 用法)	・不定詞(形容詞的用法)を理解している。(④)		・場所を表す単語を不定詞の副詞的用法を使って、クイズの文章を考える。
13	Lesson5② (不定詞副詞的・形容詞的用法)	・内容を理解し、ヒントをもとに暗唱することができる。(③-オ)		・Lesson5 Get②内容理解・音読暗唱
14	Lesson5 Read	・本文の内容がおおまかに理解でき、ワークシートを埋めることができる。(③-カ)		・Lesson5 Read内容理解 Lesson5 まとめ
15				
16	原稿作成	・教科書P45『町の名所を紹介しよう』を読んで、内容を理解することができる。(③-カ)		・教科書P45『町の名所を紹介しよう』を理解する。 ・自分が何について紹介する文を書くか考える。
17	原稿作成	・AETの紹介文を聞いて、名所について聞き取る事ができる。(③-カ)		・AETのふるさとについての紹介文を聞きとる。 ・AETの文を参考にしながら、自分の紹介文の骨子を書く。 ・書いた内容について、グループで話し合う。 (ワークシート提出)
18	原稿作成	・AETの新しい紹介文を聞きとることができる。(③-オ) ・前時に書いたものに、AETが新しく紹介した受動態が自分の文章に使えないか検討する。	帯 学 習 ③	・前時のAETの紹介文に肉付けしたものを聞き、どの部分が補足されたか考える。 ・自分の原稿に受動態の表現が可能か考える。 ・原稿を提出する(教師添削)
19	発表の練習	・積極的に音読練習に取り組んでいる。(①-イ)		・グループで自分の原稿(添削済み)のスキプトの文を音読する。 ・順番にAETから発音のチェックを受ける。 ・グループ内での発表の順や始めと終わりの表現を追加する。
20	発表	・自分が作成してきた紹介文を失敗を恐れず、発表している。(②-ウ) ・他のグループの発表を聞き、内容を理解することができる。(③-オ)		・グループごとに前に出て、発表する。 ・他のグループの発表を聞き、聞き取ったことをメモする。

帯学習①Questions and Answers / ②Lesson4 New words の確認 / ③チャンツ /  
④Lesson5 New words の確認

# 2年2組 英語科 本時の流れ

高槻市立五領中学校  
授業者：福田 令子

・学習項目：AETに紹介する文を作成する（第18時）

・本時の流れ

	生徒の活動	教師の支援
10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あいさつ</li> <li>・チャンツ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日付、天候を聞き、黒板に書く</li> <li>・チャンツに出てくる表現を使って、数名の生徒に質問する。</li> </ul>
20	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前時に使用したプリントを見ながら、ALTのhometownの説明を聞き、どの部分にどのような表現が出てきたかを聞き取る。</li> <li>・グループで確認し、発表する。</li> <li>・新しい表現を練習する。</li> <li>・ALTが使用した3文の受動態の文が自分の文に追加できないか考える。</li> <li>・すでに受動態の文を用いている生徒については、受動態以外の文で、さらに1文追加できないか考えさせる。</li> <li>・前時に作った文章のどこにどの表現を入れるか個人で考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・聞き取らせた単語を板書する。</li> <li>・正解の文を黒板に貼る。</li> <li>・本時の目標を示す。</li> <li>・新しい表現が受動態であることと形について簡単に触れる。 (詳しくは2年生の最後の文法項目として学習する)</li> <li>・新しい表現の単語を少し変え、表現の幅を広げる。</li> </ul>
15	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の考えをグループ内で発表し、アドバイスをもらう。</li> <li>・ワークシートに1文追加した文を清書する。</li> <li>・清書ができたなら、音読練習を始める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークシートを配布する。</li> <li>・表現、発音等について机間指導する。</li> </ul>
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他の生徒が作った文を読む。</li> <li>・あいさつ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見本となる生徒の文章を他の生徒に紹介する。</li> <li>・プリントを回収する。</li> <li>・次の時間の予告と宿題を示す。</li> </ul>